

## 「豊島区基本計画(素案)」「豊島区まち・ひと・しごと創生総合戦略(素案)」区民説明会実施結果

### 1. 実施日等

実施日	時間	会場	参加人数
12月17日(木)	午後7時～8時30分	生活産業プラザ 多目的ホール	14人
12月18日(金)	午後7時～8時30分	西部区民事務所 会議室	15人
12月21日(月)	午後7時～8時30分	南大塚地域文化創造館 第1会議室	14人

### 2. 主な意見・質問と回答

主な意見・質問	区の考え方・回答
<ul style="list-style-type: none"> <li>基本計画(2011-2015)を読んだが、どの程度達成されたかの評価がない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>達成状況については、基本構想審議会で審議してもらっている。審議内容については、ホームページにも資料を公開しているが、より見やすくなるように工夫していきたい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>未来戦略推進プランは分かりやすい。地域ごとにわけてあり、まちの部分についての分析がある。基本計画にも地域分析を入れるとわかりやすくなるのではないか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後の参考とさせていただきたい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>育ちは他区であるが、子どもの保育がきっかけで豊島区に定住した。子どもを産んで育てられるよう、重点的に取り組んでほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>消滅可能性都市との指摘を踏まえ、若い世代が豊島区に住み、子どもを産み育てることができるよう、今後も力を入れていく。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>広報としま特集号を見たが、横文字、カタカナが多く、高齢者には理解しづらい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>わかりやすい表現になるよう努力する。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>第十中跡地と旧千川小体育館跡地、旧高田小跡地は今後どうなるのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>第十中跡地は屋外スポーツ施設整備について時期を含め検討している。旧千川小体育館は用途も含め検討中である。旧高田小は防災機能を備えた公園整備を行う方向で進めている。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>東京都が都庁内に保育室をつくる。豊島区でも区役所内に保育室をつくり、豊島区が子育てに力を入れていることをアピールしてほしい。豊島区で子どもを産んで育てるには仕事を続けていかなければならないので、保育園等を増やしてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>区役所内に保育室をつくるのは難しいが、F1会議の提言を受け庁舎4階に親子で訪れ、相談できる子育てインフォメーション施設をつくった。今後の施設整備の際にご意見を参考にして取り組んでいく。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>豊島区は企業が多いので事業所内保育施設の整備を進めていくべきではないか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業所内保育室は、現在、部分的に受け入れてもらえるよう進めている。 待機児童数はニーズ調査結果の潜在量を上回るペースで増え、今年度中に受入枠を増やす方向で取り組んでいる。多様なかたちで保育施設を増やせるよう、最大限努力していく。</li> </ul>

主な意見・質問	区の方考え方・回答
<ul style="list-style-type: none"> <li>豊島区在住者としては、消滅可能性都市が不安な言葉である。人口推計の結果、豊島区は増えていくとのことだが、人口の供給源が地方であり、地方の人口が減っていくのであるから、流入も減る。年齢構成が高齢化していくことを考えると、この見込みは甘いと感じる。若い人が減り、税収も減少していく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地方の人口減少や高齢化の影響が出てくるというのは同じ認識である。人口推計は流入減を基本としている。人口構成は大きく変わり、税収も足りなくなる、という非常に厳しい状況になる。定住化を進める中で活力ある豊島区を今後も維持できるようにしていく。</li> <li>総合戦略における「様々な地域との共生」とは、豊島区も地方も人口と活力を維持できる道を生み出したい、という考えである。また、日本全体の市場規模が小さくなるので、世界に向けて豊島区の魅力を発信していく必要がある。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>定住人口を増やす目的の、総合戦略にあるリノベーションが面白い。平成 31 年度の目標値が 100 件だが、これは単年度なのか。ただし、供給量が少ない。たとえばファミリー向けの物件を建設する際には補助金を出すなど、ファミリー層の受け皿となる建物を増やしていくことなどは考えていないのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>豊島区ではワンルームマンション税によりワンルームを抑制し、これにより住宅ストックのバランスを図っている。一定の効果が出ており、タワー型のマンションが多くなり、ファミリー層が転入してきている。総合的なまちづくりの成果と考えており、今後も進めていく。目標値 100 件は累計である。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>旧庁舎跡地の計画について、そのお金はどこからきているのか、記載がないのでわからない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>具体的な事業や予算は、同時期に策定する実施計画である未来戦略推進プランに位置づけていく。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>総論の 3 ページ「計画の位置づけ」に、公共施設等総合管理計画など個別の計画を入れることはできないか。もう少し、基本計画の中で、個別計画との位置づけがわかるようなものとしてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>公共施設の計画以外にも福祉や教育の計画もある。基本計画では、すべてを網羅することはできないが、それぞれの分野の方向性を示している。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>基本計画がスタートするまであと 3 か月しかない。少数の人たちに説明会を何回か開催すべきである。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成 26 年度から区民意識調査や区民ワークショップを開催し、審議会を行いホームページにも掲載しているが、すべての区民に説明するのは難しいところである。今後の課題としたい。</li> </ul>